

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
2022年 6月 30日	
福島市長	
<p>提出者                  住 所 福島県福島市岡島字宮田30-2                  氏 名 株式会社トッパンインフォメディア福島工場                  工場長 掘井 伸二                  電話番号 024-536-6112</p> <p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p>	
事業場の名称	株式会社トッパンインフォメディア 福島工場
事業場の所在地	福島県福島市岡島字宮田30-2
計画期間	2021年4月 ~ 2022年3月
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
事業の種類	印刷・同関連業
②事業の規模	60.4億円
③従業員数	268人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	廃プラ・紙くず → RPF化(自社圧縮固化) → 有価売却 → 破砕処理 → 再生利用(RPF化その他) → 焼却 → 再生利用 金属くず → 破砕 → 再生利用 ガラスくず → 破砕 → 再生利用 廃油 → 焼却 → 再生利用 木くず → 焼却 → 再生利用 廃酸・廃アルカリ → 中和 → 再生利用 廃蛍光管 → 破砕 → 再生利用

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項						
(管理体制図)						
<table border="0"><tr><td style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">工場長 (環境管理責任者)</td><td rowspan="2" style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td><td rowspan="2"></td></tr><tr><td style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">エコガード推進委員会 委員長: 環境管理責任者</td></tr></table>			工場長 (環境管理責任者)	}		エコガード推進委員会 委員長: 環境管理責任者
工場長 (環境管理責任者)	}					
エコガード推進委員会 委員長: 環境管理責任者						
生産管理部 第二技術部 第一製造部 第二製造部 福島総務部 福島品質保証課						
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項						
現状	【前年度 (2021年度) 実績】					
	産業廃棄物の種類	紙くず	廃プラスチック類			
	排 出 量	815.4 t	327.1 t			
	(これまでに実施した取組) 自己処理リサイクル (RPF化率) の向上 (RPF不可カゴチェック) スリッターカスの圧縮梱包機の更新					
②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類	紙くず	廃プラスチック類			
	排 出 量	807.2 t	323.8 t			
	(今後実施する予定の取組) 損紙 (不良品、予備) の削減 自己処理リサイクル (RPF化率) の向上 (RPF不可カゴチェック)					
産業廃棄物の分別に関する事項						
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 紙くず・廃プラスチック類・金属くず・ガラスくず・廃油・木くず・廃酸 廃アルカリ 分別表 (写真付)・かご設置・分別保管場所の周知					
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 分別表を原則に一層の分別作業の徹底 特に新規雇用者 (派遣・アルバイト) への教育					

## (第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
現状	【前年度（2021年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	紙くず	廃プラスチック類
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	815.4 t	317.3 t
	(これまでに実施した取組) 中間処理（破砕、圧縮固化）後RPF（固形燃料）化 紙くずのダンボール用原料（圧縮梱包）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	紙くず	廃プラスチック類
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	807.2 t	314.1 t
	(今後実施する予定の取組) 損紙（不良品、予備）の削減 自己処理リサイクル（RPF化）率の向上：目標99.0%		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（2021年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## (第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（2021年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
現状	【前年度（2021年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	紙くず	廃プラスチック類
	全処理委託量	815.4 t	327.1 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	9.8 t
	再生利用業者への処理委託量	74.9 t	9.8 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	740.5 t	317.3 t
	(これまでに実施した取組)		
分別による廃プラスチックの削減：RPF化率の向上			

②計画	<b>【目標】</b>		
	産業廃棄物の種類	紙くず	廃プラスチック類
	全処理委託量	807.2 t	323.8 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t	9.7 t
	再生利用業者への 処理委託量	74.2 t	9.7 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	733.0 t	314.1 t
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>RPF設備の整備点検による完全稼働。</p>		
※事務処理欄			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（2021年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
現状	【前年度（2021年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃油	金属くず
	全処理委託量	9.7 t	7.4 t
	優良認定処理業者への処理委託量	9.7 t	7.4 t
	再生利用業者への処理委託量	9.7 t	7.4 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
インキ、ニス・シリコンの使用量管理			
金属くずの分別、有価物化			

②計画	<b>【目標】</b>		
	産業廃棄物の種類	廃油	金属くず
	全処理委託量	9.6 t	7.3 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	9.6 t	7.3 t
	再生利用業者への 処理委託量	9.6 t	7.3 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>インキ、ニス・シリコンの使用量管理</p> <p>金属くずの分別、有価物化</p>		
※事務処理欄			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（2021年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
現状	【前年度（2021年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず	木くず
	全処理委託量	0.06 t	8.9 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.06 t	8.9 t
	再生利用業者への処理委託量	0.06 t	8.9 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
平成29年度からガラスくずと廃蛍光管を区別しました。			



②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず	木くず
	全処理委託量	0.06 t	8.8 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0.06 t	8.8 t
	再生利用業者への 処理委託量	0.06 t	8.8 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 木パレの再利用化		
※事務処理欄			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（2021年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
現状	【前年度（2021年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃酸	廃アルカリ
	全処理委託量	1.3 t	24.1 t
	優良認定処理業者への処理委託量	1.3 t	24.1 t
	再生利用業者への処理委託量	1.3 t	24.1 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
フィルム現像機の廃棄 湿し水フィルターを設置し、交換頻度減少による廃酸の削減  廃アルカリ（樹脂廃液）の使用量管理			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃酸	廃アルカリ
	全処理委託量	1.3 t	23.9 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	1.3 t	23.9 t
	再生利用業者への 処理委託量	1.3 t	23.9 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>廃酸（湿し水）の排出量管理：適正使用を管理</p> <p>廃アルカリ（樹脂廃液）の排出量管理：適正使用を管理</p>		
※事務処理欄			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（2021年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
現状	【前年度（2021年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃蛍光管	廃乾電池
	全処理委託量	0.1 t	0.00 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.1 t	0.00 t
	再生利用業者への処理委託量	0.1 t	0.00 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 蛍光灯のインバーター化およびLED化		

②計画	<b>【目標】</b>		
	産業廃棄物の種類	廃蛍光管	廃乾電池
	全処理委託量	0.1 t	0.00 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0.1 t	0.00 t
	再生利用業者への 処理委託量	0.1 t	0.00 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 蛍光灯のLED化		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。